

“不登校を「防止」するために”

—行動分析学を活用した支援の実践—

2026年

定員
270名

5月16日(土)

ビジョンセンター新宿 参加費:2,400円
マインズタワー 12階 1205会議室
東京都渋谷区代々木2丁目1-1
13:30~15:45(開場 13:00)



講師

学校法人西軽井沢学園理事長
大阪キリスト教短期大学副学長

おくだ けんじ
奥田 健次氏



奥田先生の豊富な実践例から、不登校を「防止」するための子どもへの関わり方を学びます。行動分析学をもとに、子どもの行動の背景をどのように捉え、日常の関わりの中でどのような工夫ができるのかを、具体的にお伝えします。奥田先生ならではの、辛口ながらも愛とユーモアにあふれた語り口も、ぜひお楽しみください。

兵庫県西宮市出身。

臨床心理士・専門行動療法士。

日本行動分析学会理事、日本子ども健康科学会理事、日本緘黙研究会常任理事、国際行動分析学会プログラム委員ほかを歴任。2018年4月、日本初の行動分析学*を取り入れたインクルーシブ教育の幼稚園「サムエル幼稚園」を開園し、2024年4月には、行動分析学とデジタル教育を組み合わせた「さやか星小学校」を開校。不登園・不登校ゼロを実現している。聖書を土台とした人間理解と、心理学の知見を融合させた教育と支援を実践し、教育現場の新しいモデルづくりに取り組んでいる。著書も多数。テレビや各種メディア出演でも広く知られ、科学的根拠に基づいた子育て・教育・発達支援の専門家として全国各地で講演・研修を行っている。昨年(2025年7月)はNPO法人オペレーション・ブlessing・ジャパン主催のセミナーで講演し、好評を博した。

*行動分析学(ABA:応用行動分析)とは、行動と環境の関係を科学的に分析し、望ましい行動を育てる実践的な心理学の方法です。



こんな方に
おすすめ

- ・子育てに悩みがある保護者
- ・教育・支援に関わる方々
- ・行動分析学の実践について学びたい学生や支援者など

申込方法

- ・お申し込みは「Peatix(ピーティックス)」を利用します。お支払いは、クレジットカードまたはコンビニ払いに対応しています。
- ・購入後の返金はできません。参加費は「こころの支援事業」の運営費に充てられます。
- ・やむを得ず参加できなくなった場合は、チケットの譲渡は可能です。

注意
事項

※定員に達し次第締め切らせていただきます。 ※オンライン配信、質疑応答はありません。

※定員管理および運営の都合上、本セミナーは事前申込制です。当日の現地受付は行っておりません。

※本セミナーは主に大人の方を対象とした内容です。託児のご用意はございませんのであらかじめご了承ください。

主催

特定非営利活動法人 オペレーション・ブlessing・ジャパン
OPERATION BLESSING

〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1-13-4泉エクセルビル3F
TEL:022-779-6579 seminar@objapan.org https://objapan.org

オペレーション・ブlessing・ジャパンは、イエス・キリストの精神に基づき、国内外で発生する災害支援をはじめ、心の問題や社会課題に取り組む人道支援団体です。

セミナー詳細&申し込みは

<https://objapan.org/seminar>

このセミナーは「こころの支援事業」の一環として提供されるものです。

